



# 就労世代の歯科健康診査等実施事業 成果報告

2026年3月10日  
味の素冷凍食品株式会社  
人事部労務グループ 福井 瞳





## 味の素冷凍食品株式会社

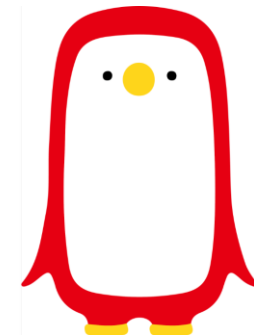
### 《会社概要》

- ・設立年月日 2000年10月1日 味の素(株)100%の出資
- ・本社所在地 東京都中央区銀座
- ・事業所 本社、開発、営業メイン拠点 8カ所、国内工場 6 拠点
- ・従業員数（国内） 約2,800人
  - ・生産部門に関わる従業員が多く、パート社員が全体の2/3を占める
  - ・生産部門には多数の外国人実習生が従事している
- ・事業内容 冷凍食品の研究開発・製造・販売



### 《経営理念》

“**FRESH FROZEN AJINOMOTO.**” ~感動で笑顔を~

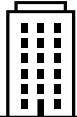




# 企業概要②

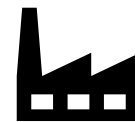
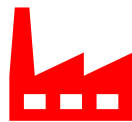


※工場人数のカッコ内は外国籍割合

 営業拠点:メイン8カ所 **188人**  
(札幌・仙台・さいたま・品川・名古屋・大阪・広島・博多)



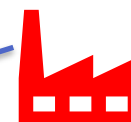
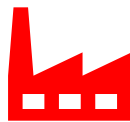
関東工場  
(群馬) **934人(30%)**



埼玉工場  
(埼玉) **100人**



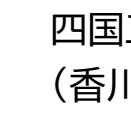
中部工場  
(岐阜) **337人(17%)**



千葉工場  
(千葉) **172人(46%)**



九州工場  
(佐賀) **285人**



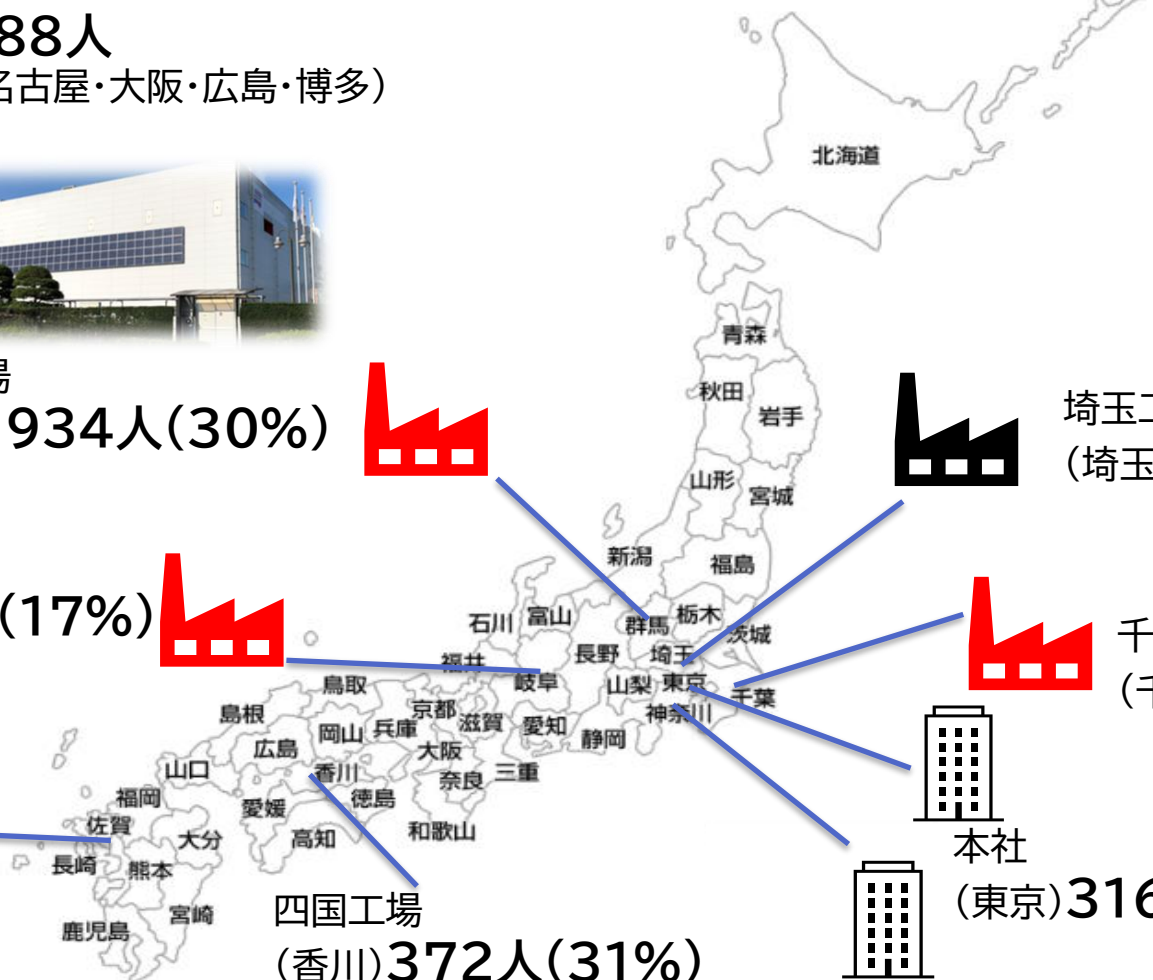
四国工場  
(香川) **372人(31%)**



本社  
(東京) **316人**



研究開発  
(神奈川) **110人**





## 社内の健康に関する取り組み

- ・モットー  
従業員の生涯健康と活躍をサポート
- ・体制  
本社労務グループ（保健師3名を含む）と各拠点健康管理担当者（総務）が密に連携している
- ・事後フォロー  
各種健康診断後は、病気の早期発見・重傷化予防に注力している
- ・毎年10月に定期健康診断・ストレスチェックを実施している
- ・事業所を中心に健康イベントを実施している  
（ベジチェック、骨密度測定、ウォーキング大会等）



## 健康に関する課題認識



- ・医療費：生活習慣病（13.6%）に次ぎ、歯科（13.4%）が高い
- ・平均年齢44.3歳。歯は健康寿命や生活習慣病のコントロールに影響するため、予防が重要
- ・歯科健診は法定外項目のため、社内での優先順位が低い
- ・喫煙率22.4%であり、歯周病リスク要因として懸念している
- ・全社的な歯科健診の取り組みは過去を含めてほぼ無い



# 本事業の参加のきっかけ、実施の流れ

## 《参加のきっかけ》

- ・インフルエンザ予防接種の打ち合わせ時に、実施医療機関より歯科健診のモデル事業の情報を聞いたこと
- ・モデル事業の参加は今からでも可能。無料で実施できること

## 《実施流れ》

説明会参加後  
約1か月程度で実施した

<p>00 情報入手</p>	<p>8/5 インフルエンザ予防接種の打ち合わせ実施 8/6 実施医療機関よりモデル事業の資料提供を受ける 8/27 実施医療機関からNTTデータ経営研究所ご担当者様に、説明会の実施を依頼頂く その後、弊社とNTTデータ様とでやり取りし、9/1に社内担当者向け説明会開催日を確定 8/28 社内:健康管理担当者に向けて説明会実施の案内をteamsにて連絡</p>
<p>01 モデル事業 参加説明会</p>	<p>9/1 NTTデータ経営研究所様にて説明会実施 手上げ制で実施検討工場担当者が参加(オンライン説明会:1時間実施) 参加できない事業所については、説明会の資料を提供</p>
<p>02 関係者調整 受診案内準備</p>	<p>9月中～10月中旬 NTTデータ経営研究所様と参加事業所にて実施に関するやり取り 周知に必要なポスターやPDF等の情報提供を受ける、受診希望者の名簿作成等</p>
<p>03 歯周病リスク検査等の実施</p>	<p>10月 8拠点にて実施(最短実施事業所:10/3)</p>
<p>04 実施後アンケート</p>	<p>11～12月 実施後アンケート対応</p>





# 実施状況

※2025年10月時の在籍人数より算出

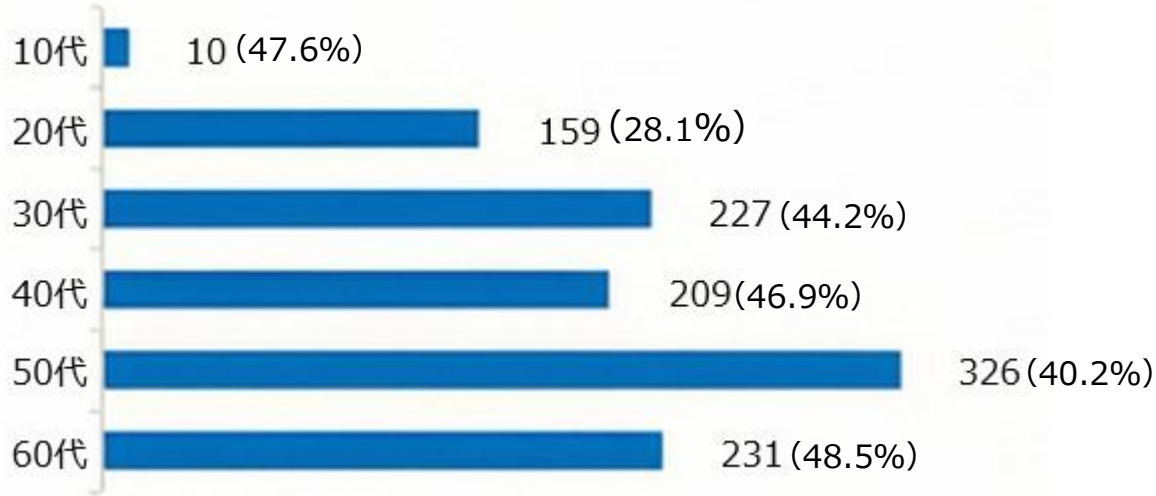
事業所名	本社	営業	研究所	関東工場	千葉工場	中部工場	四国工場	九州工場
実施日	10/8-10	10/20-10/28	10/3	10/24	10/27-11/4	10/6-7、10/21	11/10-12	10/6-8
参加者数(人)	151	32	42	80	13	306	342	250
参加者割合(%)	47.8	17.0	38.2	8.6	7.6	90.8	92.0	87.7
外国人籍の従業員				○	○	○	○	
健康診断の同時実施	○	×	○	×インフルエンザ 予防接種時回収	○	○	×	○
参加スタイル	任意	任意	任意	任意	任意	全員	全員	任意
検査ツール	多項目唾液 検査システム	口臭歯ぐき チェックアプリ	アドチェック	アドチェック	アドチェック	アドチェック	アドチェック	アドチェック
結果返却	当日	当日	後日	後日	後日	後日	後日	後日
周知方法	メール	メール	メール	メール・掲示	掲示	メール・ サインージ	メール・掲示	メール・掲示
アンケート	Forms	Forms	Forms	QRコード	紙	QRコード	紙	QRコード



# 実施結果：アンケート結果より

## 参加者属性：年代別構成（人） n = 1,216

※カッコ内は全従業員での年代別構成割合



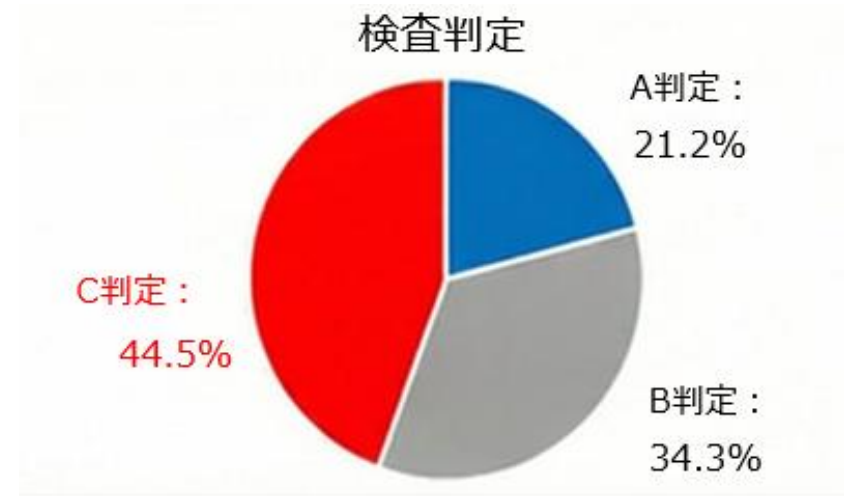
20代以外は  
どの年代も4割程度の参加をしていた

## キットでの判定結果（%） n = 1,174

A：チェック結果低め

B：チェック結果中程度

C：チェック結果高め



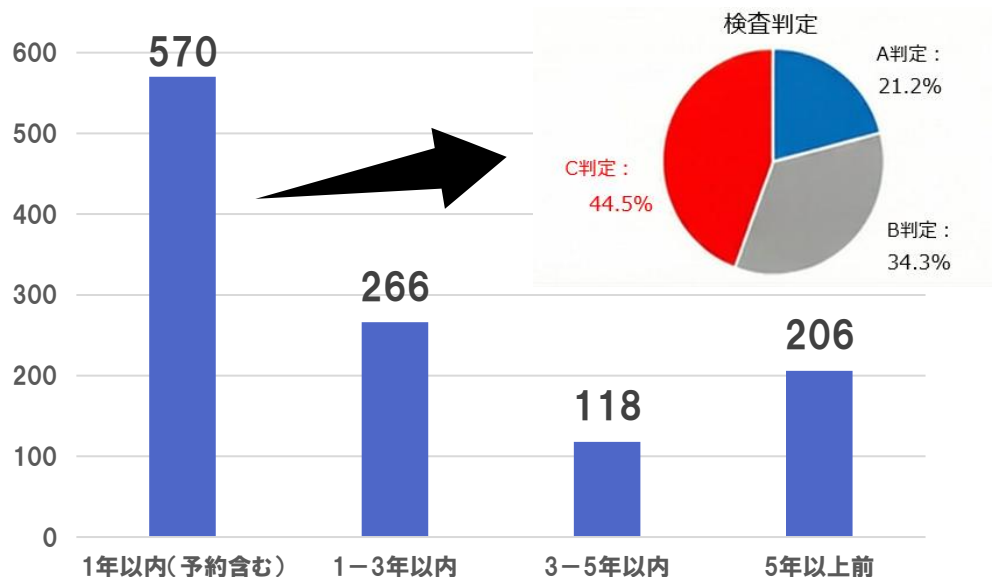
C判定が約4割超であり、  
歯周病リスクが顕在化している



# 実施結果：アンケート結果より



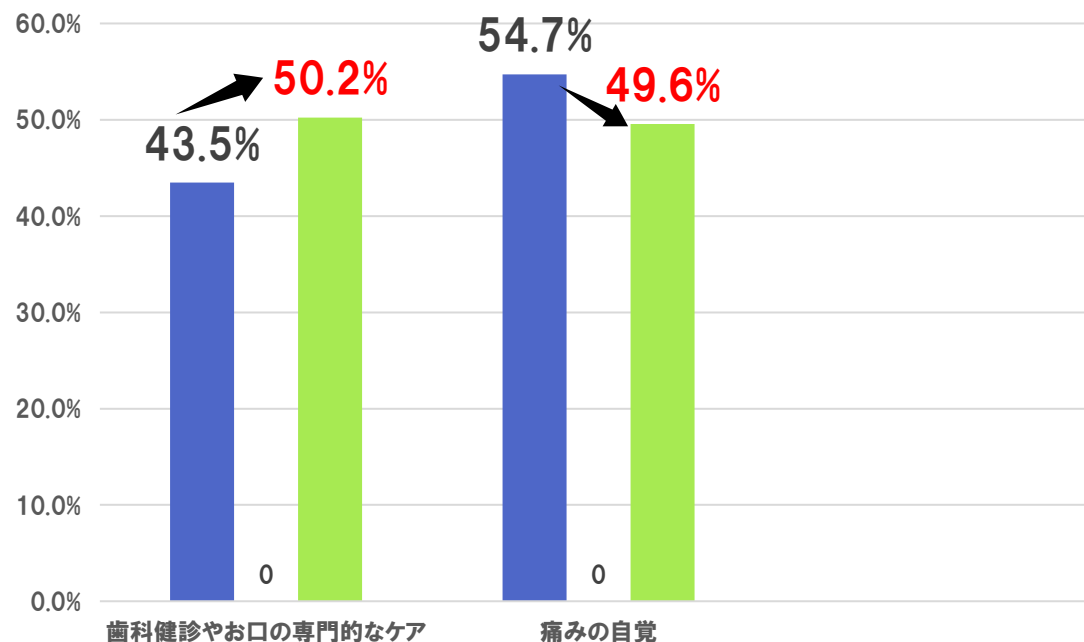
## 最後に歯科受診をしたのはいつか？（人） n = 1,124



歯科受診を定期的に受診している人は約51%。  
検査判定と関連性ありか？

## 歯科医院はどのような時に受診する場所か？（%）

青：実施前 n = 1,160 、緑：実施後 n = 704



検査実施後、『歯科健診や専門的なケアに行く』に  
認識が変容した可能性がある



- ✓ 法定健診等がない就労世代に対して規模や業種等が異なる事業所・保険者等の実情に応じた、歯科健診機会を提供します。
- ✓ 多忙な就労世代が歯科健診を受けられるよう、受診しやすいスキームの構築を検討します。

## 達成度：◎

- ・モデル事業の実施内容が柔軟であり、事業所の実情に応じたツールを選択し実施することができた。  
選択したツール：多項目唾液検査システム、アドチェック、口臭歯ぐきチェックアプリ
- ・定期健康診断を活用することで、初めて施策導入でも、受診者も実施者も対応しやすい環境下だった。
- ・実施準備～事後報告までがパッケージになっており、事業所担当の負担が最小限で出来る事業だった。

→結果、社内全体として **43.4% (1,216人)** の健診機会につながった。



## 外的要因

- ・NTTデータ経営研究所様からの手厚いサポートがあった
- ・実施費用が無料という点から、社内での承認作業がほぼ不要だったので手軽に実施することができた

## 社内要因

- ・健康管理担当者が普段からフォロー中心の活動を行っており、『従業員のため』なら実施する風土がある。また、常にアンテナを張っており、参加したいテーマだった
- ・各事業所で年数回の健康イベント実施の習慣があり、従業員の参加抵抗が低い
- ・社用アドレスを持たない従業員への対応に慣れている
- ・外国籍従業員のいる工場では、監理団体と連携し参加を促した
- ・定期健康診断と同時実施により、参加者にとって手軽に追加項目として受けられる形で実施できた





社内メールアドレスを持っていない事業所での対応：QRコードを使用

## 歯周病リスク検査（アドチェック）

歯周病リスク検査（アドチェック）をご希望の方は  
こちらのQRコードをスマホで読み取ってください。

2025年 歯周病リスク検査（アドチェック） 提出日：2025年10月24日(金)



<https://forms.office.com/r/tMBSPqZZru>

↑ こちらのURLからでも申し込み出来ます。

※注意事項をよく読んでいただき申し込みください。

申し込み締切：10月8日（水）

費用：無料です！！！！

人数制限はありませんので、ぜひ気軽にチェックしましょう！

総務部

## QRコード活用のメリット

- ・紙対応からデータ管理（Excel）へ移行でき、担当者の作業負担が減る
- ・外国籍従業員の場合、formsの表示が母国語に変換されるため、大変便利





## 外国籍の従業員への対応：提供された資料に母国語を追加

Xin vui lòng đọc kỹ.  
Harap dibaca dengan seksama.

**必ず  
お読み  
下さい**

国籍問わず  
正しく受診できるように工夫

Hãy lấy mẫu ngay sau khi vừa tỉnh dậy, ngay vào buổi sáng sớm. ※ Trước khi ăn, uống hoặc đánh răng.  
Silakan ambil sampel segera setelah bangun tidur, di pagi hari. ※ Sebelum makan, minum, atau menyikat gigi.

**起床直後、朝一番に採取してください**  
※飲食や歯磨きの前

**必ず  
お読み  
下さい**

**検体の正しい  
採り方「A」**

**注意**

① 容器の中の検体は検  
② 子どもの手の届かな  
③ 検体採取後は、高温

**内容物 (各1)**

チェック  
 検体の正しい採り方  
 チャック付き袋  
 舌ぬぐい用スポンジ綿棒

Nội dung (hoặc: Thành phần)  
Isi kandungan  
 抽出液・記入ラベル・提出用袋  
 お口の健康確認シート

**1** 記入ラベルと提出用袋に  
氏名、採取日を記入する。

**2** 舌全体を10回以上  
舌ぬぐい用スポンジ綿棒の表裏で  
しっかりふき取るようにぬぐう。

**3** 綿棒を抽出液に“ゆっくり”  
差し込み10回まわす。

**4** 綿棒を容器のフチに押し当て  
絞るように引き抜く。

Lưu ý  
Perhatian

**注意事項**

採取のタイミング

起床直後に採取を行ってください。  
※歯みがき、うがい、飲食の前に採取を行ってください。

起床直後の採取が難しい場合は、歯磨きや舌磨き、飲食後、2時間以上を空けてぬぐってください。

よくある質問

Q1. 歯周病リスク検査キットの保管方法を教えてください。

Q2. 抗生物質を飲んでいますが、検査しても大丈夫でしょうか。

Q3. 採取した検体の保管方法は？

Q4. 舌ぬぐい用スポンジ綿棒はどのように捨てればよいでしょうか。

Q5. 検査結果はいつわかりますか。

Q6. 歯科治療中ですが、検査できますか。



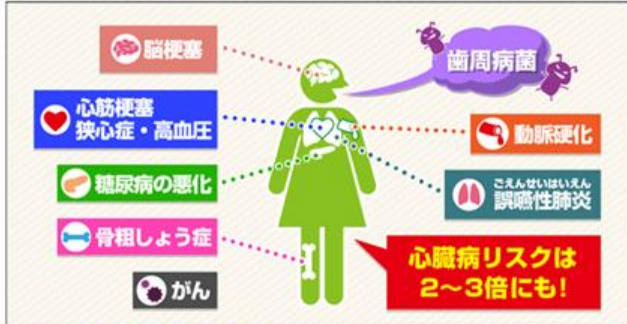
## 実施後の情報提供

### 歯周病リスク検査結果 を、配布しています

<p><b>スコアが A の場合</b></p> <p><b>口腔内がとてもきれいです。</b></p> <p>ただし、自分ではしっかりと歯の清掃をしているつもりでも、歯ブラシの届かないところの歯肉の奥が赤く腫れたり、歯を磨くと出血をするようになります。 この状態になると歯周炎と診断される場合があります。そのため、気を配らずに日々の「正しい」オーラルケアを継続しましょう。</p>	<p><b>スコアが B の場合</b></p> <p><b>軽度の歯周炎</b> のリスクが増えられます。</p> <p>軽度の歯周炎とは、炎症が骨に達し始めている状態のことです。正常な場合でも歯の周りには菌がありますが、軽度の歯周炎では菌が腫れて歯肉がグッとできてしまいます。 この段階では次のような自覚症状が見られます。</p> <p>(軽度の歯周炎の症状)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歯を磨くと出血する</li> <li>口臭がでる</li> <li>口が腫れる</li> <li>歯の表面がザラザラする</li> <li>歯肉が赤い</li> <li>歯肉が腫れる</li> <li>歯肉が下がって歯が揺れる</li> </ul>	<p><b>スコアが C の場合</b></p> <p><b>重度の歯周炎</b> のリスクが増えられます。</p> <p>歯肉炎がさらに進行し、歯肉がグッと4ミリ以上の深さになります。歯肉が1センチ以上下がると歯が揺れるようになります。さらに進行すると、歯肉がグッと7ミリ以上となり、ひどくなると1センチ以上の深さになります。 この段階では次のような自覚症状があります。</p> <p>(重度の歯周炎の症状)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歯肉が腫れて下の歯が揺れる</li> <li>歯がグラグラする</li> <li>口臭がひどい</li> <li>歯肉が赤い</li> <li>歯肉が下がって歯が揺れる</li> <li>歯肉が腫れる</li> <li>歯肉が下がって歯が揺れる</li> </ul>
---	--	--

### 歯周病になると、こんなリスクも・・・

歯周病は「口の中だけの病気」ではなく、全身の健康に深く関連しています。歯周病から細菌が体の中に入って、さまざまな病気のリスクに・・・



- ★いつまでも健康な体・健康な歯で過ごせるように★
- ・早期発見と治療：定期的な歯科検診で歯周病を予防・治療する。
  - ・生活習慣の改善：適切な歯磨きやフロスの使用、禁煙、バランスの取れた食生活を心がける。
  - ・全身疾患の管理：糖尿病や高血圧などを適切に管理することが重要です。

結果配布時に  
行動変容につながるような  
知識とメッセージもつける

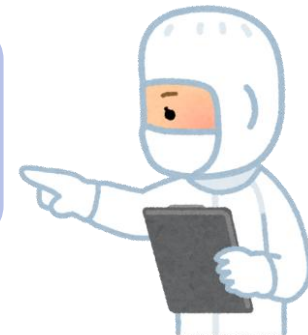




## 実施した担当者の声

歯科に対して従業員の関心度が低く、  
成人後に医療費増加するのが歯科と聞いていた

以前実施した際は希望者のみにしたが、  
参加者が限られたため、全員実施にした



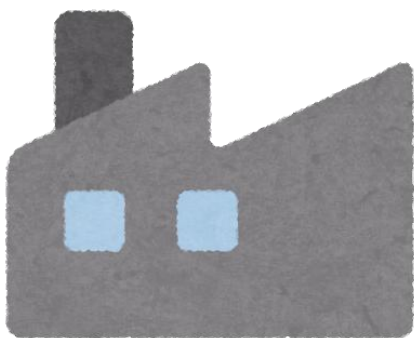
**費用負担が無かった  
ので参加した**

実施後アンケートを得るのが  
難しかった

募集する際に『どんな検査をするのか？』  
従業員への周知が難しかった

結果説明が簡易なため、行動変容を促す啓発資材  
の充実が必要だと思った

今回の歯科健診を通して、まずは歯科健診に対する  
従業員の意識づけの機会にしたいと思った





## 施策実施の継続性について

- ・法定項目ではないため予算確保が困難である
- ・企業が独自で実施するのは難しい
- ・パッケージ型の支援が必要



## 実施後のフォローと啓蒙活動について

- ・簡易検査での実施は『気づき』が目的である
- ・歯科健診の意義を明確化することが必要
- ・健康保険組合と連携した啓蒙推進

